

# 平成 23 年度 もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

## NPO 法人 ぽんぽん船（障がい者自立支援事業所）

農業技術センター 主任研究員 姫宮雅美

### 研修にあたって

- ・ 研修期間 平成 23 年 9 月 16 ～ 17 日（2 日間）  
平成 23 年 10 月 5 ～ 7 日（3 日間）
- ・ 活動内容 9 月：ぽんぽん船まつりの準備、ぽんぽん船祭り当日の運営補助  
10 月：施設外就労としての農作業（農業生産法人 桃源）

### 研修先について

ぽんぽん船は、出雲市多伎町にある障がい者自立支援事業所です。こちらでは三障がい（知的・身体・精神）の方が働いておられ、施設内外で各種作業を行っています。また、障がい者福祉サービスの相談支援事業や日中一時支援の他、養護学校やこころの医療センターからの作業体験受け入れも行っています。日本海にうかぶぽんぽん船のように、どんな障がいがあっても、ゆっくり 1 人 1 人が生き生きと進んでいけるような活動をめざして運営されています。



写真① ぽんぽん船の外壁  
（多伎中学校の美術部が作成）

### 研修における活動内容

#### 【ぽんぽん船まつりの準備】

ぽんぽん船まつりで販売するクッキー作りに参加させていただきました。利用者さんに教えてもらいながら、クッキー生地型の抜きや、焼き上がったクッキーの袋詰めなどを行いました。利用者さんは素早くきれいに袋詰めなどをしておられましたが、実際やってみると時間がかかります。利用者さんたちの作業の正確さ・丁寧さは、一緒に作業してみて初めて実感できることでした。



写真② 研修で作ったクッキー

ぽんぽん船のクッキーは、型から手作りされるオリジナルで、かわいくておいしいと大評判！口コミで取引先が拡大中です。この日は、ぽんぽん船まつりの販売用だけでなく通常の納品分も作ったため製造量が多く、みなさん集中して作業に取り組んでおられました。クッキーのデザインや味などは、季節感のあるものやお客さんの要望に合わせて、みなさんで考えておられます。オリジナル商品を作ることで売り上げを伸ばし、少しでも利用者さんの賃金を上げたいそうです。



写真③ クッキーのサンプル展示（事務室）

### 【ぼんぼん船まつりの運営補助】

ぼんぼん船では、支援してくださっている地域の方への感謝の気持ちを込めて、年 1 回ぼんぼん船まつりが開催されます。当日は朝早くからテントの設営や会場準備を行いました。

また、お祭り開催中は「国際缶つぶし大会」の受付・計測などを担当しました。「国際缶つぶし大会」とは、国際缶つぶし協会の公式ルールにのっとり、350ml アルミ缶を足でいかにコンパクトにつぶすかを競う競技です。つぶした後のアルミ缶は回収し、リサイクルします。ぼんぼん船でもアルミ缶リサイクル作業を請け負っていますが（仕事では機械を使ってつぶします）、こうしたイベントを通じて遊び感覚でリサイクルへの理解を深めてもらうことも大切だと思います。

おまつりの準備や運営には、地元自治会をはじめ地域のみなさんや、ボランティアの方も多く参加されていました。多くのみなさんに支えられ、理解が深められていることを実感しました。



写真④ 缶つぶし大会の様子

### 【農業生産法人 桃源での農作業】

ぼんぼん船では、施設外就労として「農業生産法人 桃源」のハウス（出雲市乙立町）で農作業を行っています。桃源での施設外就労は、農水省の「障がい者アグリ雇用推進事業」のモデル事業として、平成 21 年 9 月から始められています。このモデル事業は今年度で終了になりますが、来年度からは事業が終了し正式な雇用になるため、いまの活動を維持拡大し、他の地域へ波及させていくことが課題だそうです。



写真⑤ 桃源のハウス

（障がい者雇用のため休憩所を設置）

農作業をされる利用者さんは現在 6 名で、作業にはぼんぼん船のスタッフの方が 1 名同行して車で現地へ向かいます。農作業は、ぼんぼん船スタッフが桃源からその日の作業内容を聞き、作業の割り振りを行います。利用者さんごとに障がい特性が異なるので、その人にできる仕事を見極め、また作業目標を立てたうえで農作業の指導をされていました。



写真⑥ 作業の様子を把握し指導する

農作業には課題も多く、施設外就労の場合は作業時間が決まっているため、依頼できる作業内容に限られるとのことです。

また、障がい者の方は薬の服用などにより体力がなく疲れやすい特徴があります。自分から体調不良などの症状を伝えられない方もおられるため、体調管理には特に気を遣われるとのことでした。今回の研修では、トマトへの乳酸菌入れと下葉かき、栗拾いと栗の出荷調整作業等を行いました。下葉かきの作業では、数が数えられない利用者さんが作業しやすいよう、道具の提案もさせていただきました。



写真⑦ 栗の出荷調整の様子

## 研修を終えて

これまでは NPO 法人と聞くと漠然としたイメージしかなく、自分がどのように関わり、どう支援できるのかわかりませんでした。今回の研修に参加して、NPO 法人の活動内容やその意義を身をもって経験することができました。

また、今回の研修で初めて障がい者自立支援事業所に行かせてもらいました。お話を聞くなかで印象に残ったのは、障がい者とともに地域が育つ施設でありたいとの言葉でした。ぽんぽん船では利用者さんに公共交通機関などで施設に通ってもらっています。そのことで、地域の人にいつも気にかけてもらい、必要な時に手がさしのべてられています。障がい者の方が暮らしやすい社会になるには、まわりの理解が必要です。今回の研修を通じて、県職員として自分なりにできることを今後も模索していきたいと思いました。具体的には、私は農業分野の業務をしていますので、こうした福祉施設に対して技術面で支援できる方法を今後検討していきたいと考えています。

最後になりましたが、お忙しいなか研修を受け入れてくださいましたぽんぽん船の皆さまと、農業生産法人 桃源の皆さまに深く感謝いたします。

★ぽんぽん船のクッキーは、キララペーカリー（道の駅キララ多伎）、桃源の直売所（出雲店・出雲ドーム店）、出雲弥生の森博物館、出雲古代歴史博物館などでお買い求めいただけます。また、ホームページでは、これまで作られたオリジナルクッキーの数々が紹介されています。ぜひご覧ください。

<http://ameblo.jp/ponponsen-taki/>

**ぽんぽん船**

可愛いネコの顔、ネコの手、魚がセットになった型抜きクッキー。  
(クレーン・鰻魚・ココアの3種類。) 18個入り ¥200

ネコクッキー

いろいろな表情の顔マーク入りクッキー。ほんのり塩味。  
JAIいずも マダみせ使用。  
20個入り ¥200

みそクッキー

千支・節分・おひなさま・ごいのぼり・ハロウィン・クリスマスなど、季節のクッキーをお届けします。

季節のクッキー

ご希望のオリジナルクッキー作りませ!

ご希望に応じて、型から手づくりいたします。ローマ字での簡単な文字入れもできますので、ご相談ください。

お届けできますように...  
みなさんに笑顔と会話と  
しあわせなひと時を

ぽんぽん船の小さなクッキーが、

MAP

JR小田駅 ぽんぽん船

至出雲 至大田

キョフ多伎

島根県出雲市多伎町多岐892-7  
障がい者自立支援事業所ぽんぽん船  
TEL0853-86-7022 Fax0853-86-7023  
E-mail: ponpon@icv.ne.jp  
<http://ameblo.jp/ponponsen-taki/>